



- ・児童の実態
- ・保護者の願い
- ・地域の実情、要請
- ・社会の変化
- ・各種法令、規則等

地域協議会

- ・学校と保護者、地域が連携・協働し、児童の豊かな成長を支える「地域とともにある学校づくり」を目指し、「地域協議会」を設置している。
- ・年間4回の会議（5月、7月、10月、1月）
- ・地域協議会は、23名の委員で構成している。
- ・委員から、学校運営等に関する意見をいただく。そして、ともに学校をつくるという役割を担っていただく。

学校教育目標

人間尊重の精神を基盤とする知・徳・体の調和のとれた
心身ともに健康で人間力豊かな児童の育成

目指す学校像

- 活気あふれる学校
- 安心・安全な学校
- 学び合い磨き合う学校
- 地域とともにある学校

目指す児童像

- よく考える子ども
- 思いやりのある子ども
- 体力のある子ども
- はたらく子ども

目指す教師像

- 子どもとともに成長する教職員
- 健康で、人間性豊かな教職員
- 向上心にあふれ、信頼される教職員
- 使命感をもち、誠実に取り組む教職員

学校経営の理念

学習指導要領の趣旨を踏まえながら、学校教育目標の具現化に努める。

国 学習指導要領

一人一人の児童が、自分のよさや可能性を認識するとともに、あらゆる他者を価値のある存在として尊重し、多様な人々と協働しながら様々な社会的変化を乗り越え、豊かな人生を切り拓き、持続可能な社会の創り手となることができるようにする。

県 栃木県教育振興基本計画 2025-とちぎ教育ビジョン-

とちぎに愛情と誇りをもち 未来を描き ともに切り拓くことのできる 心豊かで たくましい子を育てる。

市 宇都宮市学校教育推進計画基本理念

誰もが安心して学べ、活力にあふれる学校で自信と志をもち、ともに支え合いながら未来を担う宮っ子を育む。

PTA、学校支援ボランティア、図書ボランティア、交通指導員、スクールガード、見守り隊、子どもの家等との連携・協力

よく考える子どもを育成するために

- ア 教科指導の充実
 - ・児童が主体的に取り組むための工夫
 - ・表現力、言語力の育成
 - ・教科担任制の推進によるきめ細かな指導の充実
- イ 特別活動の充実
 - ・児童の主体的な取組への支援
- ウ 郷土を育む「宇都宮学」の充実
 - ・地域の人、もの、自然環境等を生かした授業
- エ ICTを活用した取組の推進
 - ・協働学習ソフト等の活用による授業実践の工夫
- オ 学校図書館教育の充実
 - ・学校図書館司書や図書ボランティアとの連携による読書活動の充実
- カ 国際理解教育の推進
 - ・担任を中心にALTと連携を図った授業の充実

思いやりのある子を育成するために

- ア 児童指導の充実
 - ・児童の主体性や自己指導能力を育む取組の工夫
 - ・基本的な生活習慣に関する指導及び規範意識の醸成を図る指導の充実
- イ 道徳教育の充実
 - ・自己の生き方について考えを深める授業実践
- ウ 人権教育の推進
 - ・適切な言語環境の整備
 - ・学級への所属意識の高揚と互いのよさを認め合える集団づくり
- エ 環境教育の推進
 - ・潤いのある学校環境づくりを目指した清掃活動や奉仕活動への取組

体力のある子どもを育成するために

- ア 体力・気力の向上を目指した実践の工夫
 - ・すくすくファイルの活用と継続した体力向上
 - ・外遊びによる運動に親しむ機会の設定
 - ・うつのみや元気っ子チャレンジの活用
 - ・運動委員会の活躍
- イ 教育相談等の充実
 - ・児童観察と各種アンケート等による児童理解と相談しやすい雰囲気づくりをもとにした教育相談
 - ・SCとの連携による情報共有と、児童が抱える課題の早期把握と早期解決
- ウ 食に関する指導の充実
 - ・給食の時間の正しい作法や食事のマナー等についての指導

はたらく子どもを育成するために

- ア 粘り強い取組の継続
 - ・自分の目標を振り返る工夫
 - ・生き方や将来を考える振り返りの充実
 - ・自分の成長・伸びを実感できる活動の工夫
 - ・危険予測・回避能力の育成
- イ 学習・生活の重点姿勢と実践
 - ・立腰教育の徹底
 - ・身の回りの整理整頓の徹底
 - ・続ける 見方を広げる 修正する過程の充実
- ウ 「持続可能な社会」SDGsを意識した取組
 - ・地域教育力を生かした活動の工夫
 - ・環境・食の重視、人権感覚の高揚
 - ・国際交流の推進
 - ・福祉教育の充実

特色ある学校づくり

- ア 学校農園を含めた体験活動の推進
 - ・学校支援ボランティアとの連携による、なかよし畑のさつまいもの栽培。
- イ 縦割り班活動の充実
 - ・高学年のリーダーシップや主体性を育む機会の設定

地域とともにある学校づくり

- ア 地域学校園教育ビジョンに基づく共通実践の推進
 - ・地域協議会の組織との連携
 - ・地域人材を生かした教育活動
 - ・地域学校協働活動推進員や学校支援ボランティアとの連携、協力
- イ 教育環境の整備と充実
- ウ キャリア教育の充実

安全教育の充実

- ア 安全に関する意識の向上を図る教育の充実
 - ・交通安全への意識の高揚と危険回避のための指導の充実
 - ・外部機関との連携による生活安全への実践力の向上
- イ 家庭や地域、関係機関との連携による児童の安全確保
- ウ 食物アレルギーに対する適切な対応

教職員の資質・能力の向上

- ア 校内研修の充実と自己研修の推進
 - ・学校課題を意識した実践
 - ・緊急時の体制整備と対応の確認
- イ ICTを活用した授業実践の工夫
 - ・ICTの効果的な活用を目指した実践の工夫
- ウ 信頼関係をもとにした協働体制の確立

特別支援教育の推進

- ア 効果的な支援体制の構築
 - ・校内支援委員会による配慮の必要な児童の情報共有と対応
- イ 特別支援教育の視点を生かした授業の実践
- ウ 個別的教育支援計画の活用・充実
 - ・配慮を要する児童への指導の工夫
 - ・個別的教育支援計画の作成と活用